

職員研修報告

研修名	保育所 保育指針について
主催者	法人研修
日時	令和元年10月19日
会場	AP 西新宿
講師名	武蔵野大学教育学部児童教育学科 津 教授 其輪 潤子先生
参加人数	名

研修内容と今後の課題

- 研修内容
- 保育所 保育指針の改定の背景
 - 保育所 保育指針の改定の基本的な考え方
 - 保育所 保育指針の改定の背景と改定の方針

乳児の保育所利用児童数の増加や子育て世帯の負担や孤立感の高まりなど、保育園、こども園、幼稚園での幼児教育の重要性が、新めて見直されてきている。人口減少によりAIの発展で単純な作業を繰り返すような仕事は、減り、人間にしかできない事が求められるようになる。

柔かな発想で理論的に物事を考え臨機応変に対応できる力、他者の気持ちと言葉と取り、人とのコミュニケーションの中を築く力が必要になる。そういう事をできる子どもを育ていくことが大切。

園だけでなく、保護者、地域の方々、小学校などとも連携をとっていく必要がある。

実際の子どもの遊ぶ場面の写真を使い子どもの育ちをとらえるワークでは、人それぞれとらえ方、感じ方の違いがある事をあらためて思いまじらした。